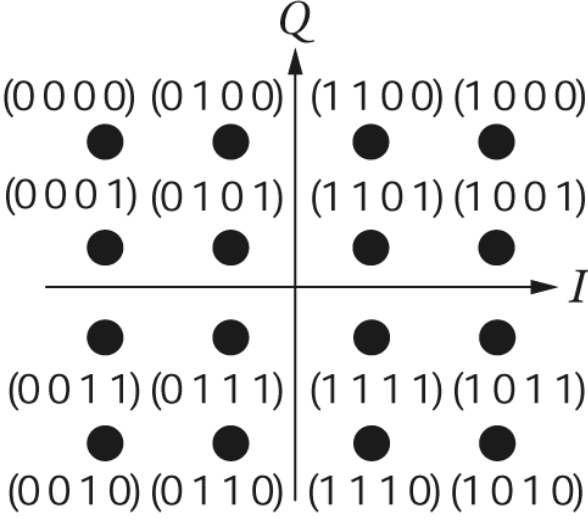
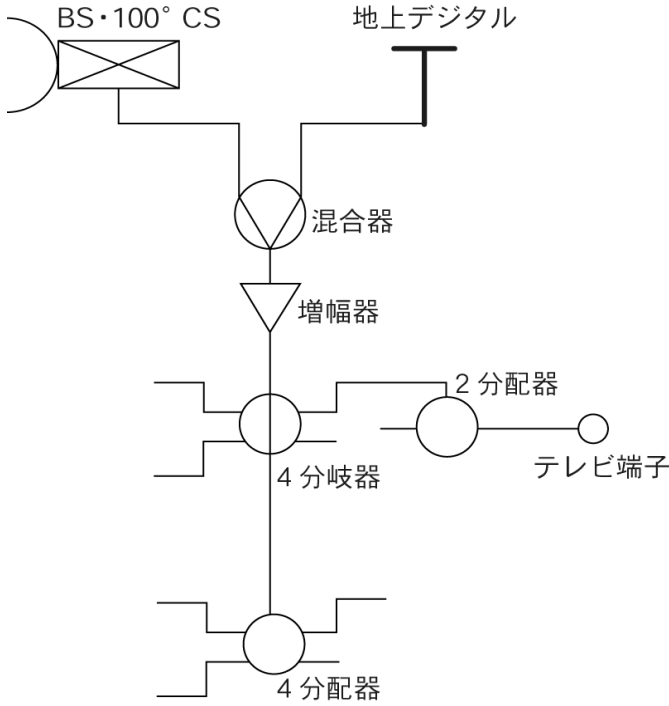


第1章正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
iv	小項目電気理論の主要な内容(概要) 2行目	論理的知	論理的知識	
iv	施工管理法-品質管理(2行目)	応用能力A	応用能力	
2	(1)-(①)-1)	時間:t[s]	t:時間[s]	
5	②-5)図	直流の計算の項目だが、交流電源の絵になっている。	直流記号に変更	
5	②-5)図	Z上のドット	直流回路にするならばZの上のドットはベクトル表記なのでドットは全て削除	
10	④-1)	電圧・電流のベクトル関係および複素数に表現をつぎの表に示します。	電圧・電流のベクトル関係および複素数[を使った]表現を、次の表に示します。	
10	④-1)表	誘導リアクタンス XL= 2 π fL[Ω](Lは普通サイズ)	誘導リアクタンス XL= 2 π fL[Ω] (Lは下付き) XLのLは下付きです。	
12	精選問題解説	「t」	「L」	
13	精選問題解説	Q- 4 Q[]に働く力をF1、Q- 3 Q間に働く力をF2とすると。	「Qと4Qの間に働く力をF1」 「Qと-3Qの間に働く力をF2」	
15	3)相互インダクタンス	N1・N2:巻数	N1、N2:巻数	
15	精選問題設問	磁路の平均長さ[m]	磁路の平均長さ[l][m]	
17	精選問題設問	次回	磁界	
20	2)-a.	文字型定義(DTD)として記述	文書型定義(DTD)として記述	
22	精選問題設問	文書型宣ことを前書き部分に含める	文書型宣言を前書き部分に含める	
22	(2)-(①)-1)MIPS	106命令/秒	10 ⁶ 命令/秒	
25	2)MTTR	MTTR(平均修理間隔)	MTTR(平均復旧時間)	
25	2)	r1 r2 r3 rn (1 2 3 nが普通の大きさ)	r ₁ r ₂ r ₃ r _n (1 2 3 nは下付き)	
25	図	線が1本足りない	t2稼働の上部のグラフ線	
25	精選問題解説	(1)フォールトアボイダンスは	(1)はフォールトアボイダンス	
26	図(並列システム)	線が足りない	入力線と出力線	
27	図(直並列システム)	線が足りない	入力線と出力線	
35	図	F=A	F= $\bar{A}$	
37	精選問題解説	F=(A+ $\bar{B}$)・($\bar{A}$ ・B)	F=(A+ $\bar{B}$)・($\bar{A}$ +B)	
38	精選問題設問	与式の末尾に不要な「=」が付いている	「=」を削除	
46	5)	Ipv6	IPv6	
49	2)-a.	TCPとUDP[層]のどちらのヘッダ部にも	TCPとUDP	
53	④-2)-a.	Ipv4	IPv4	
56	精選問題解説	デザリング	テザリング	
61	図(共通鍵暗号方式)	復合化	復号化	
61	図(公開鍵暗号方式)	復号〔化〕	復号化	
64	精選問題設問	つぎの記述のに当てはまる語句	つぎの記述の口に当てはまる語句(空欄が抜けている)	
65	精選問題解説	(2)の解説	クライアントにおいて、利用者が入力したパスワードとサーバから送られてきたチャレンジコードからハッシュ値を作成し、サーバに送信する。	

第2章正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
69	③-2)	d. 両端の端末の仕様(伝送速度、プロトコル等)が異なる[ため]、異機種間接続が可能となります。	d. 両端の端末の仕様(伝送速度、プロトコル等)が異なる、異機種間接続が可能となります。	
69	④図	ーC: 2 [心]同軸	ーC: 2 芯同軸	
74	5)図	受信部[(発光部)]	受信部[(受光部)]	
74	7)表	垂直共振器面発光[レザ-]ダイオ-ド	垂直共振器面発光レーザダイオ-ド	
75	8)-b.	[ボックスル]効果、	ボックス効果	
76	精選問題解説	光送受信機の変調方式[は]電気信号の強さに応じて光の強度を変化させるの[は]強度変調方式です。	電気信号の強さに応じて光の強度を変化させるのは強度変調方式です。	
79	図2-4	内臓ファイバ (心臓の臓)	内蔵ファイバ	
80	③-3)-b.	マイクロベンディング [損失]	マイクロベンディングロス	
80	③-3)-b.	光ファイバに側圧力を加えることで生じるわずか[の]曲げによる損失です。	光ファイバに側圧力を加えることで生じるわずか[な]曲げによる損失です。	
81	④表2-4	伝播 以降 伝播は伝搬に統一	伝搬	
86	⑥-1)-b.	光パワーを測定し、P1します。	光パワーを測定し、P1とします。	
86	⑥-2)図2-8	アバランシュホトダイオ-ド	アバランシェフォトダイオ-ド	
88	(3)-(2)-1)	また、シールドなし、シールドありのがあります。	また、シールドなしのものと、シールドありのがあります。	
91	精選問題解説	UTPケーブルの成端にはジャックが使用されます。	UTPケーブルの成端にはコネクタが使用されます。	
91	精選問題解説	UTPケーブルの水平配線の長さは、パッチコード等も含め100m以内とする必要があります。	固定水平ケーブルの長さは90m未満、パッチコードなどは10m未満を含む場合は、最大100m未満とする必要があります。	
101～102		7)SHF	6)SHF(マイクロ波)の電波伝搬	
		6)受信機の入力電力	7)受信機の入力電力	
		7)電波の伝播現象	8)電波の伝搬現象	
		8)ダイバーシチ技術	9)ダイバーシチ技術	
105	b.QAM	直交している2 つのPSKを合成してつくられます。	直交している2 つのASKを合成してつくられます。	
105	b.16QAMの信号点配置	図		 16QAMの信号点配置
106	精選問題解説	64QAM 1 (シンボルの情報量は4 ビット)、	64QAM(1シンボルの情報量は6 ビット)は、	
106	精選問題解説	16QAM 1 (シンボルの情報量は6 ビット)に比べ	16QAM(1シンボルの情報量は4ビット)に比べ	
109	(2)-①表2-11	MUMIMO	MU-MIMO	
110	(3)-①図2-12	Very Small Aqerture Terminal	Very Small Aperture Terminal	
115	④-2)-d	パスワードを送信します認証サーバとクライアントで相互認証を行っています。	認証サーバの前に「。」を追加	
117	(5)-①-e	2 周波中継方式: 各中継所の送信周波数を同一周波数で行い、受信周波数も同一周波数を使う方式です。	二周波中継方式: 各中継局間毎に二つの周波数を交互に用いて送受信する方式	
120	2)図	テレビ端子の図記号が二重丸	一重丸に変える	
127	(2)-①-2)	Electro Luminescent(エレクトロルミネッセンス)	Electro Luminescence(エレクトロルミネッセンス)	
135	2)表	ヘンドエンド	ヘッドエンド	
136	5)表	差動スポット型感知器2種	差動式スポット型感知器	
136	5)表	定温式スポット型感知器1種	定温式スポット型感知器	
137	精選問題設問	衛[生]アンテナ	衛星アンテナ	

第3章 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考																			
142	精選問題解説	ディーゼルエンジン ほうが	ディーゼルエンジンの ほうが																				
142	2)太陽光発電装置の解説文冒頭	太陽 発 電装置の～	太陽 光 発電装置の～																				
142	3)燃料電池発電装置の解説文中	個体高分子 形	固体高分子 型																				
142,143	表3-4 燃料電池の種類	個体酸化 型	固体酸化 型																				
144	表3-5	HiOOH	NiOOH																				
153	表3-8			<table><tr><td>接地工事</td><td>電圧及び用途</td><td>接地抵抗値</td><td>接地線の最小太さ</td></tr><tr><td>A 種接地</td><td>高圧又は特別高圧用</td><td>10Ω以下</td><td>直径 2.6mm 以上</td></tr><tr><td>B 種接地</td><td>高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点</td><td>$\left\{ \frac{150}{I_g \text{ (変圧器高圧側又は特別高圧側の電路の 1 線地絡電流) (単位 : A) }} \right\} \Omega \text{ 以下}$ (漏電遮断器の動作時間が 1 秒以内なら 600/Ig Ω、1 秒超 2 秒以内なら 300/Ig Ω)</td><td>高圧の場合 直径 2.6mm 以上</td></tr><tr><td>C 種接地</td><td>低圧用 300V 超過</td><td>10Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)</td><td rowspan="2">直径 1.6mm 以上</td></tr><tr><td>D 種接地</td><td>低圧用 300V 以下</td><td>100Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)</td></tr></table>	接地工事	電圧及び用途	接地抵抗値	接地線の最小太さ	A 種接地	高圧又は特別高圧用	10Ω以下	直径 2.6mm 以上	B 種接地	高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点	$\left\{ \frac{150}{I_g \text{ (変圧器高圧側又は特別高圧側の電路の 1 線地絡電流) (単位 : A) }} \right\} \Omega \text{ 以下}$ (漏電遮断器の動作時間が 1 秒以内なら 600/Ig Ω、1 秒超 2 秒以内なら 300/Ig Ω)	高圧の場合 直径 2.6mm 以上	C 種接地	低圧用 300V 超過	10Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)	直径 1.6mm 以上	D 種接地	低圧用 300V 以下	100Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)
接地工事	電圧及び用途	接地抵抗値	接地線の最小太さ																				
A 種接地	高圧又は特別高圧用	10Ω以下	直径 2.6mm 以上																				
B 種接地	高圧又は特別高圧電路と低圧電路とを結合する変圧器の低圧側の中性点	$\left\{ \frac{150}{I_g \text{ (変圧器高圧側又は特別高圧側の電路の 1 線地絡電流) (単位 : A) }} \right\} \Omega \text{ 以下}$ (漏電遮断器の動作時間が 1 秒以内なら 600/Ig Ω、1 秒超 2 秒以内なら 300/Ig Ω)	高圧の場合 直径 2.6mm 以上																				
C 種接地	低圧用 300V 超過	10Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)	直径 1.6mm 以上																				
D 種接地	低圧用 300V 以下	100Ω以下 (漏電遮断器の動作時間が 0.5 秒以内なら 500Ω以下)																					
159	(1)～①-a	室内	正圧任意																				
165	学習のポイント	「〇〇工事で」となっている部分は	「〇〇工事では」に修正した方が良いと思われます。																				
166	②-1)-b.	地中に造成する壁体(Wall)を造る工法です。	地中に壁体(Wall)を造成する工法です。																				
167	2)掘削時の各種現象	a. ボイリングの解説文がヒーピングの解説と同じ	ボイリングの解説文に修正(地下水位が高い砂質土、お湯が沸騰しているような現象)等の解説を頂きたくよろしくお願いいたします。																				
169	(2)～①-1)-e.	コールドジョイントは、コンクリートを〔打継部〕で、	コールドジョイントは、コンクリートを時間を空けて																				
176	精選問題解説	×0.75	×0.7																				

第4章 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
191	②図4-2	最高採算速度	最低採算速度	
191	図4-2 利益図表表	利益図表表	利益図表	
191	②-1)	1) 原価曲線が、原点と交差する点を、	1) 原価曲線が、y軸と交差する点を、	
193	④-4)	上記、説明の3 つの図を合体させたが次の図4-4 です。	上記、説明の3 つの図を合体させた〔の〕が次の図4-4 です。	
204	(1)～③	③ バレート図	④ バレート図	
214	精選問題設問	③電盤の電路を開路し、	③分電盤の経路を開路し、	
214	精選問題設問	④気機械器具の充電部分	④電気機械器具の充電部分	
214	②-1)文中	掘削面の高さを5m	掘削面の高さを5m未満	
214	②-1)文中	掘削面の高さを2m	掘削面の高さを2m未満	

第5章 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
228	②注	※注 公共工事及び共同住宅の新築工事の工事	※注 公共工事及び共同住宅を新築する工事	
230	⑫-1)	請負代金相当を、部分払を請求する	請負代金相当の部分払を請求する	
232	(1)定義の上段の分中	基本的は仕組み	基本的な仕組み	
234	精選問題設問	(2) 都道府県の区域内にのみ営業所を設けて	(2) 1の都道府県の区域内にのみ営業所を設けて	
238	精選問題解説	請負契約が成立するまでの間交付しなければならない	請負契約が成立するまでの間〔に〕交付しなければならない	
247	①-1)	1) a. b. 2) 3) 4) (箇条書き番号の振り方)	1) 2) 3) 4) 5) 6)	
248	7)注	注:平成2 年4 月に3 年から5 年に改正されました	注:令和2年4月に3年から5年に改正されました	
250	精選問題設問(2級)	休憩時間を除き週間について48時間を超えて、労働させてはならない。	休憩時間を除き1週間について48時間を超えて、労働させてはならない。	
250	精選問題解説(2級)	休憩時間を除き週間について40時間を超えて、労働させてはなりません。	休憩時間を除き1週間について40時間を超えて、労働させてはなりません。	
250	精選問題解説(1級)	平成2 年4 月1 日に5 年に改正されました。	令和2年4月1日に5年に改正されました。	
252	(5)災害補償	後遺症に対す補償等の義務	後遺症に対する補償等の義務	
276	学習のポイント	全文の関係あるところの通読	関係ある箇所を読むこと	
277		次に該当する者には、……2 年を経過しない	次に該当する者には、……2年を経過しない者	

第6章 正誤表

ページ	訂正箇所	誤	正	備考
298	表6-10	・酸素欠乏危険場所での ・作業	・酸素欠乏危険場所での作業	表記